

定住自立圏構想

中心市宣言書



平成22年3月3日

大崎 市

## 定住自立圏中心市宣言

大崎市は、宮城県の北西部に位置し、荒雄岳を源とする江合川と船形連峰を源とする鳴瀬川の豊かな流れによって形成された広大で肥沃な大崎耕土や、色彩豊かな山々、ラムサール条約登録湿地の蕪栗沼・周辺水田や化女沼など、四季折々の自然と食材、天然資源、そして地域文化の宝庫です。ササニシキ、ひとめぼれ誕生の地として知られる全国有数の米どころである一方、東北新幹線、東北自動車道をはじめとした交通の要衝として、産業経済、教育、医療などの都市機能が集積した交流の拠点となっております。

本市と色麻町、加美町、涌谷町、美里町が形成する大崎圏域は、一部事務組合を設置し、消防、救急、ごみ処理の事務を共同で処理するなど連携と協力により広域行政を行ってきたほか、地方拠点都市整備事業など、広域的な視点からのまちづくりを進めてきた経緯があります。また、通勤、通学、買い物、通院など住民の生活に密着したいろいろな面での結びつきがきわめて強い地域であります。

我が国は、これまでに経験したことのない少子高齢化、人口減少時代、産業のグローバル化、未曾有の財政危機など大きな転換期にあります。このような状況の中、中央から地方へ、官から民へ、物の豊かさから心の豊かさへの構造改革が急速に展開されており、将来どうすれば豊かな地域になれるか、どのように地域の自治能力を高めるか、という課題に対する高い意識改革をもって進まなければなりません。

本市は、このような課題に対応するため、平成18年3月31日、1市6町が合併し、地域資源や地域の力を磨き、融合させることで、地方政府にふさわしい自立したまちづくりを目指しています。今後は更に、近隣自治体と連携協力し、住民が安心して暮らせる生活基盤を確保し、魅力ある地域づくりを進め、圏域の定住人口の減少を食い止めなければなりません。

このため、本市は、定住自立圏構想に基づき「大崎定住自立圏」の形成を目指し、その中心市として、都市機能を充実させるとともに、周辺自治体との連携のもと、それぞれの個性を活かした活力にあふれるまちづくりを進め、圏域全体の発展のために中心的役割を果たしていくことをここに宣言いたします。

平成22年3月3日

大崎市長 伊藤 康志

## 1 大崎市の主な都市機能の集積状況

大崎の都市機能の集積状況は、以下のとおりである。

分野	都市機能	主な施設 (H21)
医療・福祉	公的医療機関	●大崎市民病院(本院) ●大崎市民病院(鹿島台分院) ●大崎市民病院(岩出山分院) ●大崎市民病院(鳴子温泉分院) ●大崎市民病院(田尻診療所)
	三次救急医療機関	●大崎市民病院救命救急センター
	その他医療機関	●一般病院(9) ●一般診療所(67) ●歯科診療所(49)
	老人福祉施設等	●老人デイサービスセンター(47) ●老人短期入所施設(1) ●特別養護老人ホーム(7) ●軽費老人ホーム(4) ●老人福祉センター(3) ●地域包括支援センター(4) ●認知症高齢者グループホーム(12) ●有料老人ホーム(1) ●老人休養ホーム(1) ●介護老人保健施設(6) ●指定介護療養型医療機関(3) ●訪問看護ステーション(3)
	障害者支援施設等	●障害者支援施設(1) ●知的障害者更正施設(2) ●知的障害者授産施設(2) ●障害福祉サービス施設(日中)(14) ●障害者福祉サービス施設(居住)(22) ●相談支援(2) ●地域活動支援センター(2) ●精神障害者生活訓練施設(1) ●小規模作業所(3) ●精神障害者コミュニティサロン(1)
	児童福祉施設等	●助産施設(1) ●保育所(24) ●へき地保育所(1) ●児童館(8) ●児童遊園(9) ●知的障害児通園施設(1) ●児童相談診療施設(1)
	その他福祉施設	●介護研修施設(1) ●地域福祉センター(1) ●保健センター(8)
商業施設等	映画館	●シネマリオーネ古川
	大規模小売店舗	●ジャスコ古川 ●ロックタウン(古川, 鹿島台) ●カウボーイ宮城三本木店 他 28 店舗
	商店	●小売業(1,575) ●卸売業(335) ※H19 商業統計
教育	短期大学	●宮城誠真短期大学
	高等学校	●古川高等学校 ●古川黎明高等学校 ●古川工業高等学校 ●古川学園高等学校 ●大崎中央高等学校 ●松山高等学校 ●鹿島台商業高等学校 ●岩出山高等学校 ●田尻さくら高等学校(田尻高等学校)

	各種学校	●大崎医師会附属高等看護学校 ●大崎医師会附属准看護学校
文化・スポーツ	文化ホール	●大崎市民会館 ●鎌田記念ホール ●岩出山文化会館 ●田尻文化センター
	図書館	●大崎市図書館
	博物館・資料館	●吉野作造記念館 ●松山酒ミュージアム ●感覚ミュージアム ●旧有備館及び庭園 ●日本こけし館 など
	体育館・室内運動場・武道館	●古川総合体育館 ●古川武道館 ●松山B&G海洋センター ●松山体育館 ●三本木総合体育館 ●鎌田記念ホール ●鹿島台武道館 ●岩出山体育館 ●岩出山武道館 ●鳴子スポーツセンター ●オニコウベリフレッシュセンター ●田尻総合体育館 など
	野球場	●諏訪球場 ●松山野球場 ●三本木野球場 ●鹿島台中央野球場 ●鹿島台野球場 ●岩出山野球場 など
	プール	●市民プール(アクアパル) ●松山 B&G 海洋センター
	スキー場	●上野々スキー場 ●オニコウベスキー場
交通	高速道路	●東北自動車道(古川IC, 長者原スマートIC, 三本木スマートIC)
	鉄道駅	●古川駅 ●松山町駅 ●鹿島台駅 ●岩出山駅 ●鳴子温泉駅 ●田尻駅 他 11 駅
	高速バス	●古川⇄東京 ●古川⇄仙台
	国道	●国道4号 ●国道47号 ●国道108号 ●国道346号 ●国道347号 ●国道457号
	道の駅	●道の駅三本木やまなみ ●あ・ら・伊達な道の駅
行政	国の出先機関	●仙台法務局古川支局 ●古川区検察庁 ●古川税務署 ●古川公共職業安定所 ●古川社会保険事務所 ●古川労働基準監督署 ●東北農政局古川庁舎 ●宮城北部森林管理署 ●北上川下流河川事務所大崎出張所 ●東北地方整備局仙山河川国道事務所古川国道維持出張所 ●自衛隊宮城地方協力本部古川地域事務所 など
	県の出先機関	●大崎合同庁舎(北部県税事務所, 北部保健福祉事務所, 北部地方振興事務所, 大崎農業改良普及センター, 北部家畜保健衛生所, 北部土木事務所, 北部教育事務所) ●精神保健福祉センター ●古川農業試験場 など

広域行政	消防	●大崎消防本部 ●古川消防署 ●古川消防署松山派出所●古川消防署三本木出張所 ●古川消防署鹿島台分署 ●古川消防署田尻出張所 ●鳴子消防署 ●鳴子消防署岩出山分署
	ごみ処理	●大崎広域西部玉造クリーンセンター ●大崎広域中央クリーンセンター ●大崎広域リサイクルセンター
	し尿処理	●大崎広域中央桜ノ目衛生センター ●大崎広域中央師山衛生センター
	斎場	●大崎広域古川斎場 ●大崎広域松山斎場●大崎広域玉造斎場
	教育	●大崎生涯学習センター

## 2 周辺自治体の住民による大崎市の都市機能利用状況

周辺自治体の住民による大崎市の都市機能の利用状況は、以下のとおりである。

### (1) 大崎市民病院（本院）の入院及び外来利用状況（平成20年度）

	大崎市	色麻町	加美町	涌谷町	美里町	その他	計
入院患者数 (人)	68,596	2,634	14,408	4,333	11,482	37,052	138,505
外来患者数 (人)	146,439	4,487	23,298	7,426	21,995	51,643	255,288
計(人)	215,035	7,121	37,706	11,759	33,477	88,695	393,793
構成比(%)	54.6	1.8	9.6	3.0	8.5	22.5	100.0

### (2) 大崎市民病院（救命救急センター）の入院及び外来利用状況（平成20年度）

	大崎市	色麻町	加美町	涌谷町	美里町	その他	計
入院患者数 (人)	1,114	49	251	80	164	517	2,175
外来患者数 (人)	2,709	71	473	133	387	916	4,689
計(人)	3,823	120	724	213	551	1,433	6,864
構成比(%)	55.7	1.8	10.5	3.1	8.0	20.9	100.0

## (3) 休日・夜間診療の利用状況 (平成20年度)

(単位:人)

	大崎市	市外	計	備 考
平日夜間	6,758	2,444	9,202	大崎市病院群輪番制運営事業
休日昼間	6,557	1,744	8,301	大崎(古川)地区在宅当番医制事業
休日夜間	3,970	2,182	6,152	大崎地区病院群輪番制運営事業

## (4) 買物動向 (大崎市の吸引率)

(単位:%)

	買回品 (衣料・家電・娯楽品等)	最寄品 (食料・日用雑貨等)	サービス (外食)	総合
大崎市	77.6	89.0	84.2	82.7
色麻町	33.3	5.9	51.4	23.3
加美町	45.1	6.2	60.2	29.7
涌谷町	25.7	1.3	31.4	15.9
美里町	54.3	18.2	58.3	39.5

※宮城県消費購買動向調査(平成20年)より

## (5) 商工業の状況

		大崎市	色麻町	加美町	涌谷町	美里町
製造業 (従業員4人以上)	事業所数	236	21	69	37	50
	従業者数(人)	11,055	768	3,000	1,608	1,234
	製造品出荷額(万円)	23,185,837	1,529,511	5,473,695	4,936,132	3,775,515
卸売業	事業所数	335	9	30	29	48
	従業者数(人)	3,093	190	203	254	674
	年間商品販売額(万円)	10,846,617	683,665	971,631	1,762,390	2,617,464
小売業	事業所数	1,575	51	351	178	225
	従業者数(人)	9,539	185	1,901	1,227	1,293
	年間商品販売額(万円)	15,106,537	214,591	2,436,836	1,653,294	1,956,777

※製造業:工業統計調査(平成20年)より

※卸売業,小売業:商業統計調査(平成19年)より

### 3 大崎市と周辺自治体との連携が想定される取り組み

大崎市の都市機能等を活用し、周辺自治体との連携が想定される取り組みは、以下のとおりである。

#### (1) 生活機能の強化に係る政策分野

##### ア 医療

- ・夜間休日診療体制の構築に向けた環境整備の推進
- ・県との連携の中での医師の確保
- ・救命救急センターの機能充実強化

##### イ 産業振興

- ・観光物産資源をPRするためのネットワークの構築と、共同イベントの実施、大崎としての観光ルートの確立
- ・企業間連携、農商工連携、新商品開発、研修の共同実施
- ・在職者及び求職者のための職業訓練等の共同実施

##### ウ 教育

- ・市町の枠を超えた各種講座、教室、講演会の開催
- ・図書館ネットワークの構築や生涯学習施設の相互利用

##### エ 消費生活

- ・消費生活相談窓口の連携

#### (2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

##### ア 地域公共交通

- ・病院との連携を含めた公共交通ネットワークの構築
- ・各市町の住民バスの広域運行

##### イ ICT

- ・県との連携を図りながらの電算システムの共同利用
- ・共通する電算システムの情報交換及び有効活用

ウ. 地域内外の住民との交流, 移住促進

- ・ 移住を促進するためのネットワークの構築とインターネットを活用したPR
- ・ グリーンツーリズムの連携による都市と農村の交流体制の構築
- ・ 青年交流事業の共同実施

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

ア. 人材育成等

- ・ 圏域市町職員の人事交流, 合同研修の実施
- ・ 市民協働を推進する地域リーダーの交流や研修の実施

4 大崎市への通勤通学割合が10%以上ある町

大崎市への通勤通学割合は大崎圏域の全ての町で10%を上回っており, 10%を上回っている市町村は, 大崎圏域の町のみである。

		色麻町	加美町	涌谷町	美里町
A	国勢調査人口 (人)	7,856	27,212	18,410	26,329
B	通勤通学者数 (人)	4,593	15,028	9,748	14,124
C	大崎市へ通勤通学 (人)	631	2,609	1,487	3,385
D	大崎市から通勤通学 (人)	497	2,264	1,015	2,346
E	通勤通学割合 (%) C/B	13.74	17.36	15.25	23.97

※国勢調査 (平成17年) より